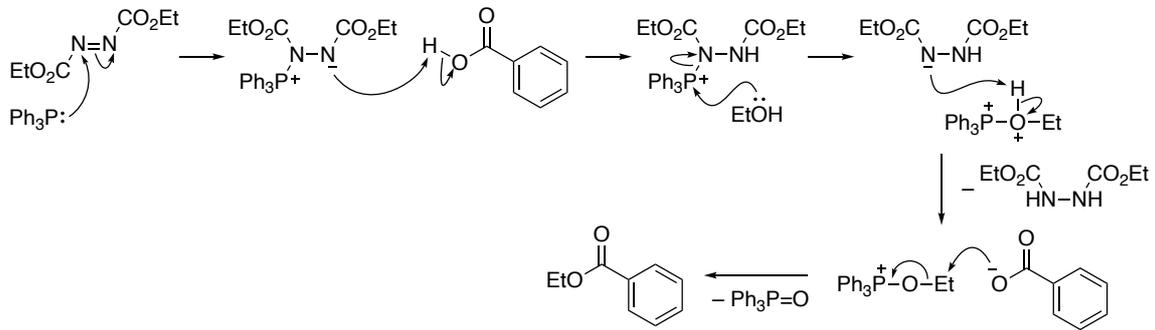


研究室

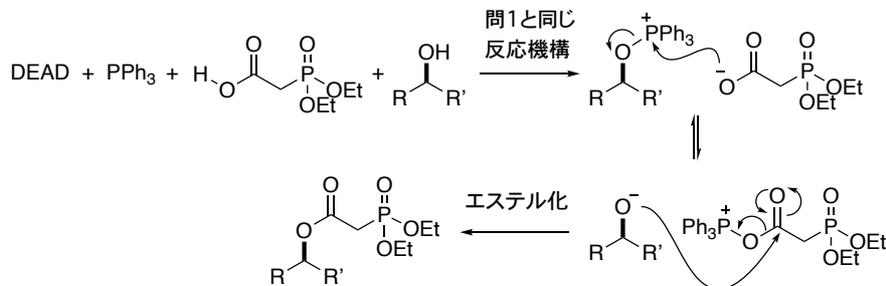
学籍番号

氏名

問 1.

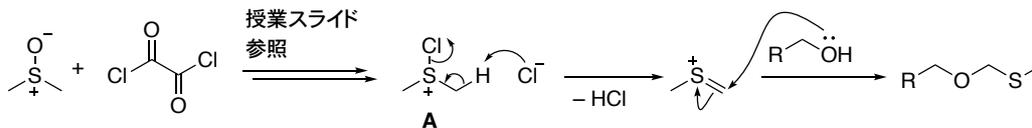


問 2.



マクロラクトン化など基質の配座が規制（固定）され、軌道の向きが合わない場合には、立体反転しない副反応が競合することがある。

問 3.



Swern 酸化の活性種クロソルホニウム塩 **A** は、低温でのみ安定に存在する不安定な化学種である。**A** を調製する際に昇温してしまうと(おおよそ-50 °C 以上)、上図のように **A** が Pummerer 様の転位したのちアルコールで捕捉され、MTM エーテルを与える。